

広報みしま

10月15日号

- 2 楽寿園菊まつり / 宿場まつり
- 3 全国花のまちづくりコンクール大賞受賞 / ガーデンシティみしま連載
- 4 タニタカフェメニュー提供店 CAFE LOHAS がオープン / 議会報告会を行います
- 5 消防フェア / 障害基礎年金制度 / 持ち込みごみの処理手数料が変わります
- 6 健康づくり
- 7 スポーツ
- 8 暮らしの情報
- 10 平成28年度4月入園保育園入園申し込みを受け付けます
- 11 情報ワイド版 / 文化のひろば
- 12 生涯学習
- 13 図書館 / パブリックコメント
- 14 市民をつなぐ映画をつくる
- 16 第10回三島甘藷まつり / がんばる！元氣な！市民活動団体「箱根接待茶屋の森づくり協議会」



今回の表紙

4年ぶりに水位143cmを記録した楽寿園の小浜池の様子です。

清く透き通った湧水を湛えた水面には、楽寿園や周りの緑が映り込みます。

季節の移ろいに周りの木々も表情を変えることでしょう。この先の紅葉が今から楽しみです。



楽寿園第63回菊まつり

※写真は昨年的大型盆景「八坂の塔」

とき 10月30日(金)～11月30日(月)

※期間中は休園日無し

ところ 楽寿園内特設会場

内容

▶大型盆景&創作花壇

毎年庄巻の大型盆景。今年は岡山「備中松山城」をイメージし約6,000鉢以上の菊で飾ります。

▶第63回東海菊花大会（11月15日(日)まで）

大菊・懸崖菊・盆栽菊・福助作り・切花などの競技会です。

▶栽培技術相談、菊花・菊苗販売所（11月14日(土)まで）

菊の相談受け付けや、愛好家の育成した良質の菊苗を格安で販売します。※11月5日(木)、10日(火)、11日(水)は休み

▶夜菊観賞（ライトアップ）

とき 11月7日(土)～15日(日)午後

5時～9時（最終入園は午後8時30分）※午後5時以降は入園無料。公共交通機関を利用してお越しください。

▶みんなの楽寿園！

～次代につなげる光～

2,400個の紙行灯あんどんで小浜池と森を彩ります。イベントステージには地域の祭りが集合します。

とき 11月8日(日)午後5時～8時30分

▶その他イベント ▶11月8日

(日)：伊豆半島の動物園・水族館が大集合▶11月14日(土)ライトアップされた菊が音楽に彩られ、秋の夜長を楽しめるイベント※詳しくはホームページをご覧ください。

問合せ 楽寿園 (☎975-2570)



宿場まつり

※写真は昨年の「秋の雅 花嫁道中」の様子

今年も恒例の大通り宿場まつりが開催されます。歩行者天国の大通りで楽しいひとときを。

とき 11月3日(火・祝) 午前11時～午後4時※小雨決行▶セレモニー：午前11時30分から（本町タワー前）

ところ 三嶋大社西交差点～三島広小路駅踏切（歩行者天国）

内容 ▶イベント：射的、和太鼓演奏、

バルーン遊園地など、家族で楽しめます▶秋の雅 花嫁道中：白無垢姿の花嫁、紋付き袴姿の花婿が大通りを華やかに彩ります▶お買い物市：地元の新鮮な食材を販売▶和服でおいで：和服で参加の人に休憩所で茶菓サービスと写真撮影

問合せ 商工観光課 (☎983-2655)、大通り商店街まつり実行委員会 Via701 (☎976-0038)



全国花のまちづくりコンクール 三島市が大賞受賞

全国花のまちづくりコンクール 農林水産省と国土交通省が提唱し行う、全国規模のコンクールです。花のまちづくりを国民的な市民運動として普及、定着させるため、各地で取り組む花や緑による優秀な活動を表彰しています。※受賞式は10月28日(水)です。

みんなでとったNo.1 第25回全国花のまちづくりコンクールで、1,904団体の応募がある中、三島市が花のまちづくり大賞(国土交通大臣賞)を受賞しました。これまで平成22年度の奨励賞、平成24年度の優秀賞と評価を上げてきました。(地域花壇81団体、企業花壇9企業、ボランティア56人※9月末現在)

受賞のポイント 市が平成23年度から「ガーデンシティみしま」を掲げ、市民との協働で花のまちづくり

を推進したことです。市民と市が一体となって地域の活性化、良好な環境づくり、誇りの持てるまちづくりに取り組んでいることが高く評価されました。



新講座

一鉢入魂 (ひとはちにゅうこん)【ビオラ編】

一種類の花に限定し、その花の育て方を基礎から学ぶ新講座です。

とき 12月3日(木)午前10時から

ところ 楽寿園展示場

内容 ビオラを育てるために役立つ講義と実習

講師 設楽和男さん、影山雅代さん(ふじのくに花の都しずおかアドバイザー)

対象・定員 市内在住、在勤の人・30人

材料費 500円※当日会場で集金

申込み・問合せ 11月13日(金)までに、水と緑の課 (☎983-2642) へ。



～花づくりを楽しむために～

初めての園芸⑫

寒さに負けない冬支度

冬の寒さに弱い草花は、霜のかからない軒下か室内に入れて冬越しをさせます。特に寒さに弱い草花は全体を保温材で覆い、室内に置きます。置き場所にも注意。窓際は昼間暖かくても夜間は思った以上に温度が下がります。それぞれ植物に合った温度で冬越しをさせましょう。暖房のそばも苦手です。

渡邊敏雄さん

(県立田方農業高等学校非常勤講師)

私は田方農業高校で園芸の基礎を指導しています。このごろは、近所の地域花壇に植えてある花の相談を受けることがあります。土の診断をして改善したところ、花が元気になり喜ばれました。また、花がなかなか咲かないと肥料が足りないと思い、余分にあげてしまっている人がいますが、化学肥料のあげ過ぎは逆効果です。花壇を作るときは、牛ふん堆肥や油かすなどの有機肥料でしっかり土作りをしてから始めると良いと思います。

ポインセチアやシクラメンなど暖かい地方からきた植物は冷たい水を嫌うので、前日に用意しておいた水をあげてください。植物の特徴を知ると、育てることがさらに楽しくなります。

最近では、花を育てることで心が和む効果や、ゴーヤやパッションフルーツなどをもちいたグリーンカーテンなど環境へ配慮しつつ収穫の楽しみも味わえる試みが注目されています。

これからも、園芸の楽しさを多くの人に伝えていきたいと思っています。



「私も参加しています」
ガーデンシティ

14